

「いしかわエンゼルプラン 2025」(案) に対するパブリックコメントの結果について

1. 募集期間 令和7年2月13日(木)～3月12日(水)
2. 寄せられたご意見 19件

○ 大人からのご意見

番号	ご意見の概要	左記に対する考え方
【本体】第1章 プラン策定に当たって		
1	(1ページ) 後述の問題把握と具体的施策において、「未婚化」を第一の課題と位置付けたことは、ファクトに沿った課題設定であり、素晴らしいです。今後、「効果」の測定と事業内容の改廃・改善が進むことを祈念します。	少子化の原因については、価値観の多様化、経済環境などを背景とした未婚化や仕事と子育ての両立が難しい職場環境など、様々な要因が複雑に絡み合っています。 本プランの推進については、「石川県子ども政策審議会」や「いしかわエンゼルプラン推進協議会」において、実施状況等について定期的に審議を行うほか、子ども・子育てに関する環境等の変化により、本プランの見直しの必要が生じた場合には、随時見直しを行います。
【本体】第4章 具体的施策の展開		
2	(57ページ) 学校での児童生徒への指導および学外での講演会について、保護者にその内容を共有して理解を得つつ協力して進める、と追記されてはいかがでしょうか？ また、「いのちの安全教育」に則り行う、と記載されてはいかがでしょうか？	学校での性に関する正しい知識の普及啓発を進めることについては、教職員の指導力の向上を図ることを重要視しているため、このような記載に留めています。 学校では、学習指導要領に基づき、ご指摘の「保護者や地域の理解を得ること」のほか、「学校全体で共通理解を図ること」や「集団指導と個別指導の連携を密にして効果的に行う」など、様々なことにも留意し、また、講習会等でも「生命(いのち)の安全教育」との関連も図りながら、教職員の指導力の向上に努めています。 いただいたご意見は、今後の取組の参考とさせていただきます。

番号	ご意見の概要	左記に対する考え方
3	<p>(49 ページ)</p> <p>いじめ対策として、学校と警察との連携について記載されてはいかがでしょうか？また、その連携について児童ならびに保護者に周知すると記載されてはいかがでしょうか？</p>	<p>学校と警察との連携については、具体の対応の一つとなるため、個別には記載しておりません。</p> <p>なお、いじめに係る警察との連携については、本県のいじめ対策の基本方針として策定している「石川県いじめ防止基本方針」において記載しているところです。</p>
4	<p>(58 ページ)</p> <p>多様な主体による食育の推進、とありますが、行政等の公的な主体においては食育は十分に科学的エビデンスに基づいて行うこと、また、私的な主体に対しても科学的エビデンスに関する知識の普及に努める、と記載されてはいかがでしょうか？</p>	<p>いただいたご意見は、今後の取組の参考とさせていただきます。</p>
5	<p>(78 ページ)</p> <p>自治体の責務として、「意見を聞く対象が一部の個人、団体、地域、あるいは一部の属性に偏らないように努める」と明記してはいかがでしょうか？</p>	<p>ご意見を参考とさせていただき、意見を聴取する対象が一部とならないよう、聴取方法等について検討いたします。</p>
6	<p>(78 ページ)</p> <p>自治体の責務として、「こども・若者の自由な意見発信が大人に妨げられることが無いよう、連携する民間団体や保護者、地域社会といった関係者とともに、配慮する」としてはいかがでしょうか？</p>	<p>ご意見を参考とさせていただき、子ども・若者が安心して意見を述べるができる場や機会を創出できるよう、実施方法等について、今後検討させていただきます。</p>
7	<p>(78 ページ)</p> <p>こども・若者の意見の政策反映について、こども計画において、意見聴取に関し、特定の主義主張に紐付けるような記述でなく、安心いたしました。</p>	<p>子ども・若者が自由に自らの意見を発表できるよう、特定の思想や価値観の押し付けにならないよう留意して取組を進めていきます。</p>
8	<p>(78 ページ)</p> <p>「フィードバック」について、意見発信者のみならず広く市民全体に向けて為されるよう、記載を補ってはいかがでしょうか？また、行政および連携する団体等に関する情報や聴取した意見、質疑等の経緯、そしてその提言に対する行政の対応など、細やかに情報公開に努めることを自治体の責務として記載されてはいかがでしょうか？</p>	<p>いただいたご意見は参考とさせていただきます。</p> <p>なお、フィードバックの方法等については、いただいたご意見も踏まえ、今後検討させていただきます。</p>

番号	ご意見の概要	左記に対する考え方
9	<p>(保育料の無償化について)</p> <p>石川県、特に金沢市の子育て支援が本 当に少ないと日々感じております。 東京都のように保育料を一律全員無 償化にしていきたいです。</p>	<p>本県では、国の幼児教育・保育の無償 化のほか、第2子以降の保育料無償化を 県独自に実施しているところです。 いただいたご意見については、今後の 取組の参考とさせていただきます。</p>
10	<p>(喫煙防止・受動喫煙防止について)</p> <p>子ども・妊婦のいる場所での喫煙は止 めるべきであるとの周知徹底がより一 層必要である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの半数～1/3 前後の家庭で、同 居家族に喫煙者がおり、家庭内の受動喫 煙は避けがたいため、 兵庫県の受動喫 煙防止条例のように、規定への踏み込み をお願いしたい。 ・内閣府が行った調査では、「喫煙者の タバコの煙を不快に思った場所」につい て、「公園・屋外で児童が遊んだりする 児童遊園」を選択した人がおり、屋外で も受動喫煙から子どもたちの健康を守 る施策をお願いしたい。 ・子どもや妊婦の受動喫煙防止の啓発 として、5/31 の世界禁煙デー・禁煙週 間などに合わせた、イエローグリーンラ イトアップが行われており、医師会・市 民団体などとも連携し、取組をお願い したい。 ・子ども・妊婦の家族の禁煙をサポート するための「禁煙外来治療費助成」(2/3 助成)の予算化をお願いしたい。 	<p>本プランでは、喫煙による妊婦や子ど もへの影響などに関する正しい知識の 普及啓発や、未成年者の喫煙防止の教育 を推進することとしています。</p> <p>また、本プランは、健康増進法に基づ く都道府県健康増進計画である「いしか わ健康フロンティア戦略 2024」と整合 性を図って策定しており、同戦略では、 「たばこ対策の実践」を施策の方向性に 位置付け、望まない受動喫煙が生じない よう取り組んでおります。</p> <p>令和6年度からは、新たに世界禁煙デー 及び禁煙週間に合わせ、県医師会と連 携し、金沢港のイエローグリーンライト アップを行ったところであり、今後も望 まない受動喫煙が生じないよう取組を 推進してまいります。</p>

番号	ご意見の概要	左記に対する考え方
【本体】第6章 プランの推進方策		
11	<p>(84 ページ)</p> <p>「毎年度、プランの実施状況を公表します」と明記されていることは素晴らしいです。併せて、評価・検証を行う審議会・協議会等の内容（資料、議事録等）を公表する、と追記されてはいかがでしょうか？</p>	<p>いただいたご意見は参考とさせていただきます。</p> <p>なお、「石川県子ども政策審議会」及び「いしかわエンゼルプラン推進協議会」の資料につきましては、ホームページで公開しております。</p> <p>(参考) ホームページ URL</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 石川県子ども政策審議会資料 https://www.pref.ishikawa.lg.jp/kodomoseisaku/plan-jyourei/index-jyourei.html ・ いしかわエンゼルプラン推進協議会資料 https://www.pref.ishikawa.lg.jp/kodomoseisaku/angelplan2020/angelplan2020.html
12	<p>(84 ページ)</p> <p>ここで記載されているのはプラン全体での評価・検証の結果としての実施状況の公表であり、これに加えて個々の事業における実施状況が市民からも評価・検証ができるよう、個々の事業についても県および市町村において事務事業評価を行って公開する、と記載されてはいかがでしょうか？</p>	<p>いただいたご意見は参考とさせていただきます。</p>
13	<p>(84 ページ)</p> <p>民間団体との連携・協働にあたり、自治体の責務として「連携する団体について、広くその情報収集に努め、適格性を慎重に判断する」と追記してはいかがでしょうか？</p>	<p>いただいたご意見は参考とさせていただきます。</p>

○ 子どもからのご意見

ばんごう 番号	いけん がいよう ご意見の概要	さ き たい かんが かつ 左記に対する 考え方
【子ども版】①子どもの権利が大事にされ、子どもの声も社会づくりに活かす		
14	自分たちの意見をしっかりと受けとめてくれる人が増え、今よりもっと社会が明るくなりそうだなと思ったから良いと思った。	子どもが自分の意見を発表できる場を作ったり、意見を県の取組に活かしていきます。 また、子どもの権利が大事なことをおとなに理解してもらいます。
【子ども版】⑤子どもの豊かな心を育む教育を進める		
15	あめの日でも、あそべる公園がほしいな	いただいたご意見については、今後の取組の参考とさせていただきます。
16	おかしをいっぱい食べたいです。でもからだにどくなので、いっぱい、食べられません。	おやつを食べることによって1日3回の食事が食べられなくならないよう、おやつを食べる時には時間と量を考えて食べることについても理解を深めていきます。
【子ども版】⑦仕事と生活をバランスよく調和させた生き方ができるようにする		
17	働きやすいは、アルバイトの人とかも助かっていいと思います。休みがとりやすいも、体が休められたり、子どもが見に来てほしい行事などにもかんたんにいけていいと思いました。また、今までよりも早く帰れるようにしてほしいです。(お父さん、お母さんが)	企業におけるワークライフバランス(仕事と生活のバランス)の取組を支援するとともに、県民に対して、自分のワークライフバランスを実現することの大切さを理解してもらいます。
18	パパが早くかえってきますように	17番と同じです。
【子ども版】⑧令和6年能登半島地震・奥能登豪雨の復旧・復興		
19	子どもが学校に行けるように、また、学校に行けなくてもじゅう分に勉強できるようにしてほしい。	令和6年能登半島地震や奥能登豪雨により被害を受けた学校施設については、復旧を進めているところです。仮設校舎の建設や他の学校を間借りするなどにより、全ての学校の児童生徒が学校で勉強をすることができるようにしています。 今後も児童生徒が安心して学んだり遊んだりできる居場所となるよう学校づくりに取り組んでいきます。